



生涯学習情報コーナー

Vol.135

- 🍎まなび
- 🍎つながり
- 🍎ささえあい

足寄町教育委員会
ホームページアドレス <https://www.town.ashoro.hokkaido.jp/kyoiku-iinkai/>

新入学おめでとう

令和6年度新たに小学校へ入学する児童は、平成29年4月2日から平成30年4月1日までに生まれた31人です。新1年生のご家庭には、入学通知をお届けしています。

転入してこられた方や住所が変わった方は、担当までご連絡ください。なお、入学式は各小学校ともに4月8日です。時間などの詳細は、各学校から送られる案内をご覧ください。

※新1年生の氏名や入学先については、個人情報保護の観点から掲載していませんので、ご了承ください。



お知らせ

教育的配慮を必要とする児童で、教育委員会が認めた場合に限り、就学指定校を変更することができます。詳しくは、担当までお問い合わせください。

詳細 教育総務室 ☎25-3188

お貸しします

健康寿命の延伸に役立つゲーム「リアル野球盤」をご存じですか。「リアル野球盤」とは、卓上で行う野球盤の楽しさをそのままに、実際に体を動かして楽しめるように工夫されたゲームです。転がってくるボールをホームランにしたときの爽快感やチャンス打席での緊張感も味わえます。ちょっとした広さがあれば、少人数でも楽しめます。

生涯学習担当では、無料で用具の貸し出しを行っていますので、子どもからシニアの方まで一緒に楽しめる「リアル野球盤」を、ぜひご活用ください。



詳細 生涯学習室 ☎25-3188

募集します

●「すくすく」会員

家庭で子育てに奮闘されているママ、パパ。育児やしつけのこと、子どもの健康のことなど、ひとりでは悩んでいませんか。そんなママ、パパを応援する、子育て支援・学習と交流の会「すくすく」では、令和6年度の会員を募集します。

会では、5月から2月までの毎月1回、子育てに関する講話やリフレクシユ体操、参加者同士による情報交換などを予定しています。

会員募集の詳細は、子育て支援情報紙「えんぜる」などでお知らせします。

詳細 生涯学習室 ☎25-3188

●子育て支援情報紙の編集員

子育て支援情報紙「えんぜる」では、町内の施設やイベントなどを取材し、子育てに関する情報やおすすめスポットなどを紹介しています。

子育てに関する身近な情報紙と一緒に作りませんか。

対象 子育てに関心のある方
内容 取材、原稿執筆など
会議 毎月第2火曜日

詳細 生涯学習室 ☎25-3188

生涯学習カレンダー

学校教育関係

- 3月15日(金) 足寄中学校卒業式
- 3月22日(金) 町内小学校卒業式・修了式
- 3月22日(金) 足寄中学校修了式
- 4月8日(月) 足寄高等学校修了式
- 4月8日(月) 町内小・中・高等学校入学式

児童福祉施設関係

- 3月21日(木) 町認定こども園どんぐり卒園式
- 4月1日(月) へき地保育所卒園式
- 4月2日(火) 町認定こども園どんぐり入園式
- 4月2日(火) へき地保育所入園式

生涯学習関連事業

- 町民センターロビー展
- 3月5日(火)～17日(日)
- 足寄高校生涯海外研修報告展
- 3月6日(水)～27日(水)
- 第47回足寄町読書感想文コンクール作品展(2階図書館前スペース)
- 3月19日(火)～31日(日)
- 旭町ふれあいプラザ展

●「リサイクルの日」運営スタッフ
子育て支援「リサイクルの日」では、不要になった子ども服やチャイルドシートなどの乳幼児用品を毎月1回無償で提供しています。

「リサイクルの日」の準備や運営を支えてくれる女性ボランティアスタッフが募集していますので、気軽にお問い合わせください。



詳細 生涯学習室 ☎25-3188

●「ロビー展」出展者

町民センターのロビーを利用して、趣味や特技を生かして作った作品やコレクションなどを展示してみませんか。個人、団体を問わず募集していますので、気軽にお問い合わせください。

詳細 生涯学習室 ☎25-3188

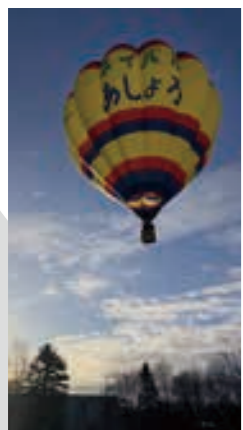
ネイパル足寄より

5年ぶりの熱気球搭乗体験!!

先日行われたネイパルあしよろフエスティバルinウインターにて、5年ぶりに熱気球搭乗体験を実施することができました。

ネイパル足寄からは、防災コーナ―や創作活動、冬のアクティビティ活動を提供。オープニングは、雌阿寒太鼓保存会による演奏から始まり、絵本の会はらっぱの読み聞かせやFCカーリング足寄協会によるポッチャ体験、(株)勝建工業製作のジャンボ滑り台、十勝総合振興局による木のおもちや体験など、地域の団体や企業の協力により、提供できた体験活動も多くありました。軽食ブースでは、(株)北海道ちぬやファームから十勝産コロッケが、割烹熊の子からうどんやカレーが振る舞われました。

地域の方と共にネイパルが描く未来を夢見ながら、今後も事業を計画していきます。



図書館ルイカ情報

各事業の申し込み・詳細
図書館 ☎25-13189

●ブックスタート事業

ブックスタート事業では、乳幼児健診時に読み聞かせをし、ブックスタートパックを配布しています。
※ブックスタートは、本町で育つ全ての赤ちゃんが絵本を通して「あたたかくて楽しいことばのひととき」を持つことを応援するものです。

開催日 4月25日(木)

時間 午前10時～正午

場所 町民センター多目的ホール

対象 乳幼児健診該当者

令和6年度にプレゼントする絵本



写真左：「がちゃがちゃどんどん」
元永 定正/さく 福音館書店
同 右：「さわらせて」
みつやま ともみ/さく アリス館

●図書館デビューを応援します

赤ちゃん連れでも気兼ねなく過ごせる「あかちゃんタイム」を利用して、図書館デビューしてみませんか。

開催日 毎月第1水曜日

時間 午前10時～午後1時

場所 図書館ルイカ

※読み聞かせの声やお子さんの声が館内に響いてしまっても、他の利用者にご理解いただけるよう図書館で設定した時間です。気軽にご来館ください。

●こどもの読書週間

4月23日から5月12日は、第66回「こどもの読書週間」です。今年の標語は「ひらいてワクワク めくってドキドキ」です。

図書館では、本との出会いで笑顔になれるような楽しいイベントを計画中です。詳しい内容等が決まりましたら、図書館よりなごでお知らせします。



図書館中学生サポーター書庫記

図書館には「レファレンス」という情報探しのお手伝いをする仕事があります。「この本はどこにあるの?」という簡単なものから「わら細工のものになる『稲ワラ』の葉を調べるには、どの本を見たらいい?」など、ありとあらゆる質問に答えるため、幅広い知識が要求されます。

今回は、クイズ形式でレファレンスを体験しました。図書館の仕事は簡単そうに見えても、実は難しいということを知ってもらうことができました。皆さんに図書館をもっと利用してもらえるように、楽しみながら活動してくれる「図書館中学生サポーター」を4月から募集します。興味がある方は、町図書館へ問い合わせください。

読み聞かせ

●絵本の会「はらっぱ」

開催日 3月23日(土) 5月25日(土)

※4月はお休みです。

時間 午前11時～11時30分

場所 図書館ルイカ

対象 絵本好きな方ならどなたでも

主催 絵本の会「はらっぱ」事務局

●おはなし「たんぼぼ」

開催日 4月3日(水) 5月1日(水)

6月5日(水)

時間 午前11時～11時30分

場所 図書館ルイカ

対象 乳幼児から

主催 おはなし「たんぼぼ」事務局

※おはなし「たんぼぼ」、絵本の会「はらっぱ」で一緒に活動しませんか。興味のある方は、当日会場までお越しください。



図書館休館日

3月から5月までの休館日です。
月曜日が休館です。
3月 11日、18日、25日
4月 1日、8日、15日、22日、29日
5月 6日、13日、20日、27日

動物化石博物館情報

利別川にアシヨロアが?!

『西暦20xx年、古生物が、生きていた状態で確認されるようになった。』

これは、ハヤカワ新書の一冊として2023年6月に出版された『古生物出現!空想トラベルガイド』という本の一文です。化石でしか知ることができない古代の生き物が、もし現代にやみがえったら?という「空想」をトラベルガイドという形で、実際の観光名所と絡めて紹介している本です。著者は、サイエンスライター土屋健彦。古生物に関する面白い切り口の本をたくさん出版されているので、読んでいただきたい。博物館の化石もたくさん登場します。

“時空をゆがめる霧現象”が発生し、古代の生き物たちはその不思議な霧を通して現代に出現する、という設定で描かれている世界ですが、そんな世界の足寄には、アシヨロアやベヘモトプスなどの束柱類が、なんと利別川に“出現”しています。両国橋が、生きている束柱類を観察できる観光名所となっているのです。さらに、オンネトーに



利別川にアシヨロアが出現?!

詳細 博物館 ☎25-9100

池田です!! 頑張っています!!

スポーツ少年団交流会2024

4年ぶりとなる足寄町スポーツ少年団交流会が、2月17日に町総合体育館で開催されました。町内のスポーツ少年団に所属する小学生約70人が集い、大運動会形式で行われました。

北海道日本ハムファイターズから、ベースボールアカデミーの市川卓コーチとダンスアカデミーの田村優佳コーチをお招きして、会場を盛り上げてもらいました。市川コーチには効果的なウォーミングアップの指導、田村コーチにはストレッチやダンス指導をしていただき、各種目にも子どもたちと一緒に参加していただきました。

交流会では、各少年団を4チームに振り分けて混合チームをつくり、普段一緒に練習していない仲間たちと力を合わせて戦いました。じゃんけん競争や玉入れ、綱引き、リレーの4種目を行いました。最も白熱したのはリレーで、順番を決める作戦タイムから子どもたちは本気で取り組んでいました。リレー本番も全員が一生懸命走ったのはもちろんですが、鳴りやまぬ声援がとても印象的でした。

スポーツを楽しむということにはたくさんの意味があります。競技として、



趣味として、支える(見る)という楽しみ方もあります。

少年団に所属する皆さんには、今回の交流会のように「本気で取り組んで、一生懸命やって楽しい」を追求していただきたいと思います。結果にかかわらず、全力で取り組むことで、スポーツを通じて学ぶべき本質に手が届くはず。

そのためにも、われわれ大人は、子どもたちが明日も練習がしたいと思える仕掛けを日々模索することが必要です。私を含めスポーツに関わる全ての人、活力にあふれ、毎日日本で楽しい生活であることを願います。さあ、今日も頑張ろう。